

一般社団法人 福島県作業療法士会
平成29年度 第1回理事会抄録

日時：平成29年4月8日（土）14：00～16：00

場所：ユラックス熱海 第2会議室

出席者

理事：長谷川、柴田、木村、田口、佐藤、根田、
児玉、今川、松下、青木、富岡、岡本（佳）

監事：渡邊、岡本（宏）

支部長：半谷、近澤、鳥越、宗像、小平、斎藤

部員：荒井、日下部

1. 会長挨拶

2. 定足数報告(総務部長)

出席者22名（理事12名中12名出席）

3. 三役の会議等出席動向

月日	内容	場所	出席者
1月28、29日	日本作業療法士協会47委員会	東京都	長谷川会長 柴田副会長
1月30日	福島県リハビリテーション連絡協議会	福島市	長谷川会長
2月3日	福島県老人保健施設協会研究大会懇親会	福島市	長谷川会長
2月23日	心のケアセンター開設5周年記念シンポジウム	郡山市	長谷川会長
3月10日	郡山健康科学専門学校卒業式	郡山市	長谷川会長
3月16日	福島県相談支援専門職チーム代表者会議	郡山市	根田理事
3月17日	第2回介護予防市町村支援委員会	福島市	柴田副会長
1月30日	福島県リハビリテーション連絡協議会	福島市	長谷川会長
2月3日	福島県老人保健施設協会研究大会懇親会	福島市	長谷川会長
2月23日	心のケアセンター開設5周年記念シンポジウム	郡山市	長谷川会長
3月10日	郡山健康科学専門学校卒業式	郡山市	長谷川会長

4. 議題

【検討・決議事項】

1) 平成28年度事業報告・決算報告

財務：印刷製本費は「認知症ケアに携わる人材の育成のための研修会」の資料作成分で増えている。

事業報告の詳細に関しては資料参照。

2) 平成29年度事業計画・予算案

予算案見直しを行い、MTDLPの端数は繰り上げ。正会員数930名で計算。補助金収入も含む（認知症人材育成など）

MTDLP委員会：支部の中でMTDLPを事業計画とした支部があるが、活動費としてはMTDLP委員会としているため、とりまとめはMTDLP委員会ということでも了承いただきたい。実績としての事業報告としては勉強会として支部として報告する。

⇒了承

3) その他

財務部：三役の出張の際の書式を協会と統一したものを使う方向で話し合いをした。宿泊費や懇親会費の捻出を検討していただきたい。（会計士事務所では内規があれば良いと）

⇒旅費規定の見直し、次回理事会で決定

【報告案件】

1) 平成29年度総会について（総務部）

2017/5/21 ユラックス熱海で開催予定。

議案書は4/19日完成予定。

2) 一般公開講座について（事業部）

5月21日(日)：講師 矢部先生

3) 健康長寿いきいき県民フェスティバル H29.10.22

実行委員会準備会(H29.3.17)ふくしま中町会館

実行委員会事務局：県高齢福祉課

柴田：県民に対する普及・啓発する目的に開催。1777万円を予算でイベントは3000～5000人規模でビックパレットで行う予定。各主要団体はブース作成で対応する予定なので、準備として考えておく。実行委員長は医大の公衆衛生学の安田先生。

4) 福島県相談支援専門職チーム代表者会議(根田理事)

根田：3月16日実施。28年度の活動報告と29年度活動案について審議。29年度も県からの委託は決定している。しかし公共仮設住宅が29年度末で終了予定であるため、活動も収束方向へもっていく予定。その後は通常の相談業務にて対応していく方向

⇒事業継続の場合、活動費の捻出を含めてどういう方向で進めていくか、将来的な災害対策も必要だが、現在の被災者に対する支援も士会として方向性を検討していく必要はあるのではないかな等の意見あり

5) 介護予防・日常生活支援総合事業に関する人材育成研修会 2月26日（松下理事）

資料参照。介護予防に加えて総合事業についても研修。（細かいデータに関しては松下理事まで）

6) 福島県ロービジョンネットワーク

第20回フォーラム 平成29年7月予定 講師依頼

7) 福島県リハビリテーション専門職団体協議会

平成28年度決算

資料参照。PT2万、OT2万、ST1万を共同出資。口座開設、名刺作成、挨拶費などで支出。

8) その他

・生涯教育部

詳細は資料参照。研修会ごとの押印作業をシールに変更していく。研修会予定の各部・支部は生涯教育部へ

決定次第予定。開催 2 週前までにシール枚数を申請、1 週までに各部・支部長へ郵送。開催後 2 週以内に参加者名簿に生涯教育部へデータを送る。

⇒講師の条件については協会へ確認。郵送用封筒、チェックシートの作成。総会時は押印用のブースも。

・総務部

施設アンケートについて今年度は支部長経由せず、総務部で総括。

5. その他

○ピアサポーターの声について

○会津・南会津支部事業「認知症カフェ」について
別紙資料参照。詳細は会議を重ねて構築していく予定。運営はOT主体だが、後々は地域と交えて進めていきたい。

○広報部：HPなどでのイラスト使用について、無断使用で損害賠償を受けた事例あり。注意していただきたい。

○郡山健康科学専門学校：学科長 富永先生就任

○五百川和明氏：福島医大へ（准教授）。PTは井橋先生（教授）。

○浜通り訪問リハステーション：4年延長になった。

○PT士会とOT士会の共同学会ができないか打診あり。

○東北学会に関して、評議員増員へ。（3名へ）

○こころのケアセンター：4士会で話し合っ、存続に向けた話し合いをしている。

6. 副会長挨拶

以上